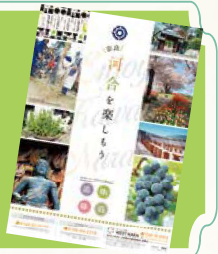


◆掲載情報に関するお問い合わせ◆

河合町役場 まちづくり推進部 観光振興課
受付時間：平日8:30～17:15
TEL: 0745-57-0200
WEB: <https://www.town.kawai.nara.jp/>

この春は、河合町へお出かけしよう♪

河合町は、奈良盆地を流れる多くの河川が合流する場所です。“河”が“合”い寄る地理的な特色は町名の由来にもなっています。そんな河合町は、水の神を祀る「廣瀬大社」、大和川の水運で使用された「魚梁船」、弘法大師とゆかりのある「薬井」など、“水”と関わる歴史的遺産が数多くあります。今回は、水と関わりのある史跡・文化財を中心に河合町を紹介します。



川合浜跡・御幸瀬(ごこかせ)/渡跡・市場

河合町川合には、明治中期まで大和川舟運の荷物取次所の船着場があり「川合浜」と呼ばれていました。対岸の笠目(安堵町)とを結ぶ渡し舟があり、「御幸ヶ瀬渡し」と呼ばれる渡し場もありました。これらがあった地区は、水運で運ばれた物資が卸され、多くのお店でにぎわったことから、「市場」と呼ばれるようになりました。水運とともに発達した川合市場地区については漫画でもまとめられていますので、気になる方は町公式ホームページをご覧ください。



廣瀬大社



創建年代は不明ですが、675年に天武天皇が龍田大社を風の神、廣瀬大社を水の神とし、一対の神として祀らせたとされており、古代より水の神、水田を守る神、五穀豊穡の神として広く信仰されています。現在の本殿は江戸時代中期の造営で、一間社春日造の様式をよく伝えるものとして、奈良県指定文化財(建造物)に指定されています。毎年2月11日に行われる砂かけ祭は、河合町無形民俗文化財に指定されています。雨に見立てた砂をかけあい五穀豊穡を祈願する祭で、大和の奇祭の一つとして有名です。

魚梁船



河合町の川合浜など大和川水系流域の各地から亀の瀬(王寺町・大阪府柏原市)の間で荷物の運搬に使われた細長い舟です。河内へ米・綿花などの農作物、大和へは肥料などが運ばれていました。魚梁船は、明治25年(1892)の大阪鉄道(いまのJR関西本線)の開通まで物資流通の主要な交通路として活躍しました。

ナガレ山古墳



馬見丘陵公園内にある、5世紀初頭の築造とされる全長105mの前方後円墳です。西側半分は芝生状、東側半分は葺石と埴輪列が復元されており、古墳頂上から当時の姿と現在の姿を同時に比べられる、全国でも珍しい古墳です。

薬井瓦窯跡



発掘調査により、薬井には奈良時代の瓦窯跡があったことが分かりました。この辺りは古代から「片岡」と称される地域に含まれており、悲劇の宰相として有名な長屋王家の所領でした。出土した瓦の中には長屋王邸で使用していたものと同型のものが多数あり、長屋王家との関係の深さが感じられます。

薬井(井戸)

河合町薬井に所在する石の井筒を施した掘り抜き井戸で、弘法大師がこの村にやってきた時に掘ったものと伝えられ、目の病気によく効く薬水と言われている。



大塚山古墳

8基一括で国指定文化財に指定されている史跡大塚山古墳群で最大の前方後円墳です。墳丘の長さは200mを超え、周囲には周濠や堤が巡っています。さらに、外濠も確認されています。大塚山古墳からは、3艘の船が線刻画で表現されている円筒埴輪が出土しました。円筒埴輪の線刻画は、口縁部に一つだけ描かれる例が多いのですが、この埴輪は下から2段目と3段目に描かれ、さらに上方にも描かれていた可能性もあります。大和川水運を象徴する船団を描いたのではないかと考えられます。



乙女山古墳



日本最大級の大きさを誇る全長130mの帆立貝形古墳です。周囲には周濠がめぐり、南側には外堤を築いています。昭和61年に後円部西側の造り出しなどが調査され、出土した埴輪から築造年代は5世紀前半と推定されています。

旧豆山荘



大和鉄道(現:近鉄大和線)の敷設を行った森本千吉が、池部駅に隣接する地に大正12年に建てた邸宅です。後に別人の所有となり、昭和23年に河合町役場(当時)となりました。昭和46年に河合町が発足すると新庁舎建設のため一部取り壊しが決定し、往時の半分以上の規模に縮小となりました。現在は主屋と和洋折衷の離れや庭園の大部分、棟門とライオンの浮彫などが残っています。

馬見丘陵公園



甲子園球場14.5個分ほどの広さがある県内最大級の公園です。大和3大古墳群の1つである馬見古墳群の一面に位置する馬見丘陵公園内には、ナガレ山古墳、乙女山古墳などの多くの古墳が保存されています。また、四季折々の花々が咲き誇り、開花シーズンに合わせたイベントも開催していることで、1年中にぎわいにあふれています。馬見丘陵について学べる公園館や大型遊具もあり、子どもから大人まで楽しめる公園となっています。



■本ページのお問い合わせ先
近鉄ケーブルネットワーク株式会社
〒610 0000 川合営業部

TEL: 0743-75-5662
平日: 9:00 ~ 17:45

◆編集後記◆

やわらかな春の日差しが心地よい季節となりました。今月号は、河合町をご紹介しました。河合町では、御墳印プロジェクトが2021年に始まりました。御墳印とは、神社などで御朱印をいただくように、史跡や古墳をめぐるいただくもので、今回ご紹介した史跡や古墳にちなむ御墳印をいただくことができます。また、馬見丘陵公園では例年3月頃からチューリップやムスカリ、カワツザクラなどが見頃となります。色とりどりのお花が咲き誇り、とても絶景で癒されます。この春はぜひ河合町へ訪れてみてください♪